

工事名： 6028橋りょう修繕工事(神吉橋・吉妻橋修繕工)／一般県道 西宝珠花春日部線 春日部市神間地内外

積算数量一覧表

工事区分 (LEVEL1)	工種 (LEVEL2)	種別 (LEVEL3)	細別 (LEVEL4)	規格 (LEVEL5)	単位	数値	設計数量	積算数量	摘要
橋梁保全工事									
	橋梁補修工								
	(神吉橋)	橋りょう補修	左官工法	防錆処理有り	構造物	1	1.0	1	
			コンクリート殻積込・運搬	Co殻	m3	0.1	0.11	0.1	
		仮締切工	土のうエ		袋	1	72.0	72	
			土のう運搬		m	1	1.4	1	
			防水シート		m	1	8.4	8	
		仮締切排水工	ポンプ排水		式	1	1.0	1	
	橋梁補修工								
	(吉妻橋)	橋りょう補修	左官工法	防錆処理有り	構造物	1	1.0	1	
			コンクリート殻積込・運搬	Co殻	m3	0.1	0.24	0.2	
			ひび割れ補修工	低圧注入工法	構造物	1	1.0	1	
		仮締切工	土のうエ		袋	1	72.0	72	
			土のう運搬		m	1	1.4	1	
			防水シート		m	1	8.4	8	
		仮締切排水工	ポンプ排水		式	1	1.0	1	
道路修繕									
	舗装工	切削オーバーレイ工	路面切削		m	1	411.0	411	夜間
			As殻運搬処分	DIDなし、11.4km程度	m	1	20.6	21	
			表層(t=50mm)		m	1	411.0	411	夜間
		区画線工	溶融式区画線	実線 白 W=150	m	1	120.0	120	
			溶融式区画線	実線 黄 W=150	m	1	60.0	60	
交通誘導警備員									
	交通誘導警	交通誘導警備員	交通誘導警備員	交通誘導警備員B	式	1	1	1	昼間
				交通誘導警備員B	式	1	1	1	夜間
共通仮設費									
	共通仮設費	運搬費	建設機械運搬費	路面切削機	式	1	1	1	片道運搬 12.4km

左官工法（神吉橋）

(1) 断面修復

※修復範囲の長さ及び幅は、損傷位置により適宜設定した。

記号	修復範囲計算式
○	修復範囲＝損傷範囲＋0.100m
	修復範囲＝損傷範囲

・ 数量内訳

部材名	No	損傷の種類	損傷範囲 (m)				修復範囲 (m)			数量	体積 (m3)	防錆処理
			長さ		幅		長さ※1	幅※1	深さ			
主桁	01	鉄筋露出	○	0.10	○	0.10	0.20	0.20	0.08	2	0.0064	有り
	02	鉄筋露出	○	0.40	○	0.40	0.50	0.50	0.08	1	0.0200	有り
	03	鉄筋露出	○	0.10	○	0.05	0.20	0.15	0.08	1	0.0024	有り
	04	鉄筋露出	○	0.05	○	0.05	0.15	0.15	0.08	2	0.0036	有り
	05	鉄筋露出	○	0.15	○	0.05	0.25	0.15	0.08	1	0.0030	有り
	06	鉄筋露出	○	0.10	○	0.10	0.20	0.20	0.08	1	0.0032	有り
	07	鉄筋露出	○	0.05	○	0.05	0.15	0.15	0.08	1	0.0018	有り
	08	鉄筋露出	○	0.15	○	0.15	0.25	0.25	0.08	3	0.0150	有り
	09	鉄筋露出	○	0.20	○	0.30	0.30	0.40	0.08	1	0.0096	有り
	10	鉄筋露出	○	0.15	○	0.10	0.25	0.20	0.08	1	0.0040	有り
	11	鉄筋露出	○	0.10	○	0.10	0.20	0.20	0.08	2	0.0064	有り
	12	鉄筋露出	○	0.15	○	0.15	0.25	0.25	0.08	2	0.0100	有り
	13	鉄筋露出	○	0.10	○	0.10	0.20	0.20	0.08	1	0.0032	有り
地覆	14	鉄筋露出	○	0.05	○	0.05	0.15	0.15	0.08	1	0.0018	有り
上部工 小計											0.0904	有り
橋台 [胸壁]	15	うき		0.30		0.20	0.30	0.20	0.12	1	0.0072	有り
	16	うき		0.30		0.10	0.30	0.10	0.12	1	0.0036	有り
	17	ひびわれ		0.30		0.10	0.30	0.10	0.12	1	0.0036	有り
下部工 小計											0.0144	有り
合計											0.1048	有り
				2.75		2.15	4.15	3.55	1.48			

- ・ 防錆処理有り (全箇所)
(ロス率 18 % (R6橋梁架設工事の積算P. 4-171より))

$$W = \frac{0.1048}{(\text{m}^3)} \times 1.180 \quad (\text{ロス率}) = 0.1237 \text{ m}^3$$

- ・ 断面修復材 : ポリマーセメントモルタル
(ロス率 18 % (R6橋梁架設工事の積算P. 4-171より))

$$V = \frac{0.1048}{(\text{m}^3)} \times 1.180 \quad (\text{ロス率}) = 0.1237 \text{ m}^3$$

$$M = 0.1237 \times 2,375 \text{ m}^2/\text{kg} = 293.7 \text{ kg}$$

(2) 殻運搬処理 (Co殻)

$$V = \text{数量内訳の合計} = 0.1048 \text{ m}^3$$

$$\div 0.110 \text{ m}^3$$

左官工法（吉妻橋）

(1) 断面修復工

※修復範囲の長さ及び幅は、損傷位置により適宜設定した。

記号	修復範囲計算式
○	修復範囲＝損傷範囲＋0.100m
	修復範囲＝損傷範囲

※想定注入深さ100mm, ロス率1.2(注入材)

幅mm	注入材（g）/m
0.1	2.43
0.2	4.79
0.3	7.21

・ 数量内訳

No	損傷の種類	損傷範囲(m)		修復範囲(m)			数量	注入材（g）	体積（m3）	防錆処理
		長さ	幅	長さ※1	幅※1	深さ				
01	漏水 遊離石灰	0.10	0.0001				1	0.243		なし
02	鉄筋露出○	2.80	0.20	2.90	0.30	0.02	1		0.0174	有り
03	鉄筋露出○	0.60	0.02	0.70	0.12	0.02	1		0.0017	有り
04	ひび割れ	0.55	0.0002				1	2.635		なし
05	鉄筋露出○	1.00	0.02	1.10	0.12	0.02	1		0.0026	有り
06	鉄筋露出○	0.90	0.02	1.00	0.12	0.02	1		0.0024	有り
07	鉄筋露出○	0.55	0.02	0.65	0.12	0.02	1		0.0016	有り
08	鉄筋露出○	0.70	0.02	0.80	0.12	0.02	3		0.0058	有り
09	鉄筋露出○	1.00	0.02	1.10	0.12	0.02	1		0.0026	有り
10	鉄筋露出○	2.80	0.02	2.90	0.12	0.02	1		0.0070	有り
11	漏水 遊離石灰	0.10	0.0001				1	0.243		なし
12	鉄筋露出○	10.50	0.02	10.60	0.12	0.02	1		0.0254	有り
13	漏水 遊離石灰	1.00	0.0001				1	2.430		なし
14	鉄筋露出○	2.70	0.02	2.80	0.12	0.02	1		0.0067	有り
15	鉄筋露出○	2.60	0.02	2.70	0.12	0.02	1		0.0065	有り
16	鉄筋露出○	0.85	0.02	0.95	0.12	0.02	1		0.0023	有り
17	鉄筋露出○	1.50	0.02	1.60	0.12	0.02	1		0.0038	有り
18	鉄筋露出○	10.50	0.02	10.60	0.12	0.02	1		0.0254	有り
19	鉄筋露出○	8.50	0.02	8.60	0.12	0.02	1		0.0206	有り
20	鉄筋露出○	10.50	0.02	10.60	0.12	0.02	1		0.0254	有り
21	鉄筋露出○	1.80	0.02	1.90	0.12	0.02	1		0.0046	有り
22	鉄筋露出○	8.50	0.02	8.60	0.12	0.02	1		0.0206	有り
23	鉄筋露出○	8.20	0.02	8.30	0.12	0.02	1		0.0199	有り
24	鉄筋露出○	8.00	0.02	8.10	0.12	0.02	1		0.0194	有り
25	鉄筋露出○	7.40	0.02	7.50	0.12	0.02	1		0.0180	有り
26	漏水 遊離石灰	1.00	0.0001				1	2.430		なし
27	漏水 遊離石灰	1.00	0.0001				1	2.430		なし
28	ひび割れ	5.00	0.0003				1	36.050		なし
29	ひび割れ	15.00	0.0001				1	36.450		なし
30	ひび割れ	1.80	0.0001				1	4.374		なし
31	漏水 遊離石灰	1.00	0.0001				1	2.430		なし
合計								89.715	0.2397	

・ 防錆処理有り (全箇所)
 (ロス率 18 % (R6橋梁架設工事の積算P. 4-171より))

$$W = \frac{0.2397}{(\text{m}^3)} \times 1.180 \quad (\text{ロス率}) = 0.283 \text{ m}^3$$

・ 断面修復材 : ポリマーセメントモルタル
 (ロス率 18 % (R6橋梁架設工事の積算P. 4-171より))

$$V = \frac{0.2397}{(\text{m}^3)} \times 1.180 \quad (\text{ロス率}) = 0.283 \text{ m}^3$$

(2) 殻運搬処理 (Co殻)

$$V = \text{数量内訳の合計} = 0.2397 \text{ m}^3$$

$$\div 0.240 \text{ m}^3$$

(3) ひび割れ補修工 (低圧注入工法)

$$M = 89.715 \div 1000 = 0.09 \text{ kg (注入量)}$$

$$L = 26.55 = 27.00 \text{ m}$$

$$N = 26.55 \div 5 = 6 \text{ 個 (器具使用量)}$$

$$M = 26.55 \div 3 \times \frac{0.333}{\text{使用量: 3m/333ml}} \times 1.37 \text{ ロス率} = 4.037 \text{ kg (シール材量)}$$

仮設工 ※神吉橋		
名称・規格	計算式	数量
仮締切工		
土のう	普通土のう 62x48cm	
	土のう袋の有効積長を0.42m、3段積みにおける一列当りの使用数量を9袋と想定	
	$N = 1.820 \div 0.42 = 4.33 \approx 5$	
	$1.160 \div 0.42 = 2.76 \approx 3$	
	$(5 + 3) \times 9 = 72 \text{ 袋}$	72 袋
土砂		
	$V = 72 \text{ 袋} \times 0.02 \text{ m}^3 / \text{袋} \approx 1.4 \text{ m}^3$	1.4 m ³
	※ 土木工事標準積算基準書(共通編)令和6年度版 II-5-⑩-1より	
防水シート		
	$A = 2.8 \times 3.0 = 8.4 \text{ m}^2$	8.4 m ²
水中ポンプ	口径 150mm、全揚程10m以下	
	$N = 1 \text{ 基}$	1 基

仮設工 ※吉妻橋		
名称・規格	計算式	数量
仮締切工		
土のう	普通土のう 62x48cm	
	土のう袋の有効積長を0.42m、3段積みにおける一列当りの使用数量を9袋と想定	
	$N = 1.820 \div 0.42 = 4.33 \approx 5$	
	$1.160 \div 0.42 = 2.76 \approx 3$	
	$(5 + 3) \times 9 = 72 \text{ 袋}$	72 袋
土砂		
	$V = 72 \text{ 袋} \times 0.02 \text{ m}^3 / \text{袋} \approx 1.4 \text{ m}^3$	1.4 m ³
	※ 土木工事標準積算基準書(共通編)令和6年度版 II-5-⑩-1より	
防水シート		
	$A = 2.8 \times 3.0 = 8.4 \text{ m}^2$	8.4 m ²
水中ポンプ	口径 150mm、全揚程10m以下	
	$N = 1 \text{ 基}$	1 基

【舗装工】

○路面切削工 延長L= 60.0 m 、 幅W= 6.85 m 、 面積A= 411.0 m²

(1) 路面切削 (t =68mm)

$$A = 411.0 = 411.0 \text{ m}^3$$

(2) As殻運搬処分 (運搬 : DIDなし、11.4km程度)

$$M = 411.0 \times 0.050 = 20.6 \text{ m}^3$$

○舗装工

(1) 表層 (t =50mm)

$$A = 411.0 = 411.0 \text{ m}^3$$

○区画線工 (透水性補正なし)

(1) 実線 (W=15cm) : 白

$$L = 60.0 \times 2 = 120.0 \text{ m}$$

(1) 実線 (W=15cm) : 黄

$$L = 60.0 \times 1 = 60.0 \text{ m}$$